



まちの話題

問 秘書広報課：☎0869-24-7095

災害時に無人航空機(ドローンなど)を活用 無人航空機の活用に関する防災協定締結

6月3日、瀬戸内市役所で一般社団法人MASCと瀬戸内市の間において、災害時における無人航空機(ドローン・空飛ぶ車)の活用に関する協定書締結式が行われました。

協定書には、災害発生時に無人航空機による調査などの協力を行うことが記載されています。

また、協定締結後には、瀬戸内市役所南側駐車場でドローン飛行のデモンストレーションが行われました。



協定書に調印した一般社団法人 MASC と瀬戸内市

瀬戸内市から広がる難民支援の輪

「難民を支える自治体ネットワーク」に署名

5月2日、瀬戸内市が国連難民高等弁務官事務所(UHCHR)のグローバルキャンペーン「難民を支える自治体ネットワーク」に署名しました。日本では5番目に署名する自治体となります。

瀬戸内市とUHCHRは「難民を支える自治体ネットワーク」を通じて、自治体レベルでの難民支援の拡大に向けた連携強化に取り組んでいきます。



「難民を支える自治体ネットワーク」に署名をしたUHCHR駐日事務所主席副代表ナッケン鯉都氏(写真右)と武久市長(写真左)

い つまでもお元気で

100歳を迎えた高齢者をお祝い

4月5日に満100歳を迎えた武久文子さん(邑久町)のお祝いに、武久顕也市長らが訪問し、お祝い状などを贈呈しました。邑久町本庄の下浦地区で生まれた武久さんは、同じ本庄の人と結婚し、2人の娘をもうけました。家族4人で牛窓に住んでいたことがありますが、のちに地元の近くに移り住みました。

元気で明るく働き者で、錦海、内職などいろいろな仕事をしていたそうです。また、手先が器用で、縫い物や編み物といった手芸を教えていたこともあるそうです。

長寿の秘訣は、「よく食べて、よく動くこと」。

武久さん、これからもますますお元気で過ごしてください。



武久市長と歓談する武久さん(写真左)

瀬戸内市の旅 Journey of Setouchi City

— ところ晴ればれ おかやまの旅 —

岡山デスティネーションキャンペーン開幕



mt × 牛窓展示イメージ(牛窓ヨットハーバー)

「ところ晴ればれ おかやまの旅」と題して、岡山デスティネーションキャンペーン(岡山DC)が7月1日から9月30日まで開催されます。岡山DCは、JR6社と観光関係者、自治体などが共同し、一体となって作り上げる大型キャンペーンで、期間中、観光客向けの特別なイベントが県内各所で実施されます。瀬戸内市では、アートや刀剣をテーマとした誘客イベントが開催されます。夏の大型観光キャンペーンを、ぜひお楽しみください。

mt Project mt × 牛窓

牛窓地域では、マスキングテープを使ったアートイベント「mt Project」を開催します。瀬戸内市立美術館での特別展を中心に、牛窓ヨットハーバー・牛窓オリーブ園・街角ミューゼ牛窓文化館をマスキングテープで彩ります。各施設では限定マスキングテープなどを取り扱うショップも開設します。

▽期間 7月20日～8月31日

▽会場 瀬戸内市立美術館 牛窓ヨットハーバー 牛窓オリーブ園 街角ミューゼ牛窓文化館

▽料金 瀬戸内市立美術館 大人 500円 高校生以下無料

※各施設を巡回するシャトルバスのほか、mtラッピンググレンタサイクルの貸し出し、牛窓から京橋までを結ぶmtクルーズ船が運航されます。詳しくは市観光ホームページ「瀬戸内市の旅」をご覧ください。

備前長船刀剣博物館 国宝「山鳥毛」公開

備前長船刀剣博物館の夏季特別展「長船の系譜・700年の栄枯盛衰」では、織田信長など名のある人物が好んだ刀工・光忠をはじめとした、長船派の刀剣を展示します。この展示では、国宝「太刀無銘一文字(山鳥毛)」も公開します。

また、展示にあわせて刀剣をテーマとした誘客イベントや周辺を巡る刀剣観光企画などを実施します。

▽期間 8月11日～9月25日

▽会場 備前長船刀剣博物館

▽料金 大人 1000円 高校生 800円 中学生以下無料



mt 装飾イメージ(瀬戸内市立美術館)

問い合わせ先

- 園文化観光課 ☎0869-22-3953
- 園備前長船刀剣博物館 ☎0869-66-7767
- 園瀬戸内市観光協会 ☎0869-34-9500



国宝「山鳥毛」展示(備前長船刀剣博物館)